

夢を紡ぐ舞台～どんな道でも生きる経験に～

札幌市中学校文化連盟

会長 木原 英俊

(札幌市立もみじ台中学校 校長)

6月初旬にミュージカル「レ・ミゼラブル」を観劇する機会がありました。幕が開いた瞬間から圧倒的なスケールに引き込まれ、演技や歌、光と音が織りなす舞台芸術に深く感動し、あっという間に時が過ぎました。カーテンコールで喝采を浴びる出演者を観ながら、ふと「この方々の最初の一歩はどんなだったのだろう」という想像が膨らみました。

昨年度の発表会は、熱中症対策として設置された大型送風機の音にも負けず、全力で舞台を創る生徒や、汗だくで支える関係者の姿が印象的な、「全てが熱い演劇発表会」として記憶に残っています。そして今年度は、記念すべき第40回大会を開催できることを大変嬉しく思います。新年度を迎え、各校が新たな仲間と共に取り組んできた成果を、存分に発揮してほしいです。そしていつか振り返った時、どんな道に進んでいても、感性豊かな中学生時代に演劇に打ち込んだ経験が、生徒にとって大切な一歩であってほしいと、切に願っています。

最後に、この発表会のためにご尽力いただいている顧問の先生方、日々子どもたちの活動を支えている保護者の皆様、共催いただいている札幌市教育文化会館をはじめ、全ての関係者の皆様に心より感謝申し上げます。皆様のご協力により、素晴らしい発表会になることを祈念しています。

中文連演劇発表会開催にあたって

札幌市中学校文化連盟

演劇専門委員会常任理事

廣田 豊

(札幌市立あいの里東中学校 校長)

本演劇部門は、札幌市中学校文化連盟（中文連）に属し、ほかの部門とともに生徒の日常の文化的活動の推進を通して、豊かな人間性や情報を育むことを活動の目的としています。

各校の演劇部員は日々の活動の中で、様々な技術を習得すべく取り組んでいることと思います。ひとつの演劇作品を作り上げるためには、技術だけでなく、その作品を深く理解し、自分のなかに落とし込んでいく必要があると思います。そのためには、部活動の時間だけでなく、日々の学校生活や家庭での生活のなかで、感じ、考えることを通して、感受性を高めていくことが大切だと思います。

中学生は思春期真っただ中であり、心も身体も大きく変化する時期です。演劇の活動を通して、試行錯誤を繰り返しながら、自立した人間に成長していくことを願っています。

●審査員

赤川 智保 氏

赤川智保モダンバレエスタジオ主宰
舞台芸術工房森の会（演劇）代表
元札幌国際大学教授

立川 佳吾 氏

一般社団法人トランク機械シアター代表
脚本家 演出家 俳優

江口 広明 氏

札幌市中文連演劇専門委員会 元副委員長
俳優 劇作家

・開会式挨拶

部長会副代表：太田 柚香（札幌北中学校）

・閉会式挨拶

部長会代表：中島 桜歌（あいの里東中学校）

開会式 群読生徒

あいの里東中	中島 桜歌	萩原 小遙	藤田 華奈
開成中等	佐藤 柚衣	水野沙夜香	水嶋 奏瑛
北白石中	近藤 葵奈	佐々木萌々華	山本 彩絵
北野台中	三上 紗英	中川 仁那	山下 瑞希
啓明中	野田ひかり	渡邊 彩月	鮫名 笑心
札幌北中	太田 柚香	櫻井 瑞稀	中澤 未来
篠路中	西崎 愛来	長尾 朱莉	木村 優那
中央中	南 永遠	齊藤 百華	矢口いちか
西野中	藤井 隆太	田中 陽葉	村田 ひな
北星学園女子中	新保 真帆	高野 愛来	権平 日乎
南が丘中	若松慶一郎	青木 鈴奈	鈴木 美桜
陵陽中	蛭子 姫奈	松野 華歩	斉藤すみれ

演じる 門には 福来たる

大会スローガン

発案：北星女子中演劇部

2025. 8. 2(土)
～8. 4(月)

入場無料

札幌市教育文化会館小ホール

(中央区北1条西13丁目7)

主催 札幌市中学校文化連盟
共催 札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
札幌市中学校長会
後援 札幌市教育委員会 北海道教育文化協会
札幌市教育協会 札幌市PTA協議会

第40回
札幌市中文連演劇発表会

第1日目 8月2日（土）

開 場 10:40
開 会 式 11:00

開会式司会：野田ひかり（啓明中）
近藤葵奈（北白石中）

① 札幌開成中等教育学校（12:40） 「ミッション・E」

森山奈緒子：作（札幌開成中等教育学校：潤色）
代表生徒：佐藤柚衣 指導者：佐久間泉真・森山奈緒子・追久保いつみ

時は未来。わざわざによって世界は危機に陥った。数少ない子どもたちが参加するコミュニケーション合宿には、今年からロボットが導入されるといふ。「誰がロボットか。」心と技術の狭間で揺れる、彼らの創造と想像の物語。
——“人間の価値”とは何か。

② 西野中学校（14:00） 「星降る夜の彼方には」

吉良佳晃：作（齋藤心春・高橋真歩：潤色）
代表生徒：高橋うるみ 指導者：竹原圭一・上野枝里

人はなぜ人を思い、必要とし、傷つけてしまうのか。
ある星がきれいな日、ジョバンニ、カムパネルラ、ザネリの三人は気がつくと、銀河鉄道に乗っていた。そこで不思議な人々と出会ったり、すれ違いを重ねた三人は、どんどん成長していく。三人はどうなるのか。

③ 北星学園女子中学校（15:30） 「卒業」

大橋秀和：作（既成）
代表生徒：新保真帆 指導者：熊原 諒・田邊 元

三月、卒業の季節。母校が廃校になることがきっかけで、朝峰小の同級生7人が10年ぶりに図書室に集まった。久しぶりの再会ということもあり、どこかぎこちない一同。それは10年前の卒業式の夕方に起こしてしまったある事故が原因で……。

上演中の出入りはご遠慮ください。

写真撮影、ビデオ撮影、スマホ等での撮影は全面的に禁止させていただきます。

第2日目 8月3日（日）

開 場 9:30
ミ二開会式 9:50

① 南が丘中学校（10:10）

「真剣勝負！」
山本博康：作（既成）
代表生徒：若松慶一郎 指導者：山本博康

何にイラついているのかもわからない。どうしていいのかわからない。そんな中学生オキタが前を向いて歩き出そうとする姿を描きます。廃部寸前の剣道部のお話です。そのお話を部員5人の南が丘中演劇部が演じます。

② 中央中学校（11:20） 「やっぱりパパイヤ」

安部 順：作（既成）
代表生徒：南 永遠 指導者：下杉瑠菜・古永梨花

娘が大好きな父・次郎と父が大嫌いで演劇が大好きな娘のユキ子。ある日ユキ子は演劇部で使う台本を書き、母に学校に送ってと頼むが父が台本を改造して演劇部に送ってしまい！？
父と娘の言い合いが面白い、コメディでありながらも感動的な舞台をお楽しみに…。

③ 啓明中学校（13:10） 「さとうきび畑の唄」より

遊川 和彦：作（長濱高雄：脚色）
代表生徒：野田ひかり 指導者：長濱高雄・加賀一・高木結永
ざわざわざわざわ 広いさとうきび畑は ざわざわざわざわ 風が通り抜けるだけ… 80年前の沖縄の人達は、今を生きる私達に何を語り掛けてくれるのでしょうか。笑顔が大好きな、家族が大好きなお父さんと、その家族のお話です。

④ 北白石中学校（14:20） 「Who Are You?Who Am I?」

明 逸人：作（大谷岱右：潤色）
代表生徒：近藤葵奈 指導者：川邊綾乃

私は誰なのか…？あなたは「デジャブ」というものを経験したことがありますか？初めて来たはずの場所なのに、なぜか懐かしい感覚を抱く場所。ここに来た人は皆、2本の道のうちどちらかを選択せねばなりません。さて、自分が何者なのかを見つめ直しその道を選ぶ時です。

⑤ 陵陽中学校（15:50） 「翔べ！原子力ロボむつ」

畑澤聖悟：作（陵陽中学校演劇部・森谷舞佳：潤色）
代表生徒：五十嵐琉翔 指導者：森谷舞佳

核廃棄物を減減処理し、無害にするシステム「むつ」の誘致を考える、南むつ町長・クドウカズサ。しかし、「むつ」が完成するのは早くて50年後、遅くとも100年後だという。果たして、カズサは無事「むつ」の完成を見届けることができるのだろうか？

第3日目 8月4日（月）

開 場 9:30
ミ二開会式 9:50

① 篠路中学校（10:10） 「うさみくんのお姉ちゃん」

中原久典：作（既成）
代表生徒：西崎愛来 指導者：竹内政勝

宇佐美健太の同級生の溝呂木くんは、小学生の時のトラウマで女子が大の苦手。相談された姉のあかねは、アンパンマンのマーチと一緒に歌うことでだんだん打ち解けていく。が、その様子を見ていたあかねの友人たちは二人が付き合っているのだと誤解してしまう……。

② 北野台中学校（11:20） 「Enjoy★OTAKATUI!」

中川仁那：作（生徒創作）
代表生徒：三上紗英 指導者：佐藤いちご・工藤 翠

今日も同級生から雑用を押しつけられている、踊場。だが彼女にも楽しみはある。それは一ヲタ活。俗世から離れ、アニメを愛でるだけの幸せな時間。そんな2次元ヲタク達の元へ、影が忍び寄る…！多様化する趣味嗜好へ現役中学生が問う、ヲタクの在り方の話。

③ あいの里東中学校（13:10） 「私たちは、たぶん、銀河鉄道の夜」

鈴木仁志：作（顧問創作）
代表生徒：中島桜歌 指導者：鈴木仁志・鈴木亜衣理

ジョバンニは友達のカムパネルラと銀河鉄道に乗っていました。ふたりは、どこまでもどこまでも旅をしました。けれど、ジョバンニはカムパネルラと別れました。本当の「幸せ」を探しに。そんな私は、ジョバンニで。あなたは、カムパネルラで。そして——私たちは、たぶん、銀河鉄道の夜。

④ 札苗北中学校（14:20） 「青空をスプーンですくいとる方法」

越智 優：作（既成）
代表生徒：太田柚香 指導者：五十嵐淳元・千原彩花

舞台はとある中学校の演劇部。部長で脚本家のシンタは頭を抱えている。「ダメだ！どうしても脚本が書けない！中文連まであと一ヶ月、いったい俺はどうしたらいいんだーっ！」コミカルで真面目な作品です。大会のトリです。ぜひ見てくださいね。

閉会式 15:50

閉会式司会：太田柚香（札苗北中）
高橋うるみ（西野中）